

第1200号

株式会社 茨城木材相互市場

2019

那珂川NEWS 12

育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション

おかげさまで目標を達成!

創立64周年「木材まつり」

■活発な引き合い 売上1億3300万円

■県産材優良木材受賞製材も多数並ぶ

弊社は、11月15日(金)に創立64周年記念市木材まつりを開催しました。市売1億1800万円、輸入材1500万円、合計1億3300万円を販売し、目標を大きく上回ることが出来ました。これも偏に皆様方のご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。76社、94名の方にご来場賜りました。台風による出材減が懸念されましたが、弊社担当者が荷主様の全面協力のもと懸命に集荷させていただき、おかげさまで茨城県産材を軸に大量の荷物を集めることができました。

当日は「第42回木材まつり優良木材コンクール」で受賞された製材品をはじめ、茨城県産材優良材も多数出品されました。冒頭弊社社長の打越より「関東、東北地区の森林が台風被害を受け、丸太需給にも影響が出ているなか、県内の製材工場を主体に、荷主からは前回並みの数量を出品していただき感謝している。林場には茨城県木材まつりで受賞した各社をはじめ、優良県産材も多数出品されている。年末に向け玉不足の懸念も出ており、大量のお買い上げを」と挨拶させていただきました。また、茨城県木材協同組合連合会の野上満正理事長からは「さきごろ、林業協会の研修に設計関係者を招き、伐採をはじめ山の仕事に立ち会った。樹齢50年生、目通り40センチの丸太を伐倒したが、その神々しい光景を目の当たりにし、改めて真摯に製材に取り組むことの大切さを実感した」とのお話を頂きました。さらに、茨城県産材推進協議会の銚田樹一会長からは「今年度から、当協議会では、規格・品質適合材を認証し、『かがや木』という名称でブランド化を開始した。引き続き木材の安定供給と人工乾燥の強化を柱に取り組んでいく。東京で開催されるモクコレにも初参加する」とのお話を頂きました。

立ち会いは出だしから活発な引き合いとなり、大半が寄り付いていました。杉KD材では、特等3メートル×30×105ミリ5万3000円、同30、45×120ミリ5万円。3メートル×45×105ミリ良材に5万8000円が付きまして。また、国産材役物も好調な引き合いでした。 日刊木材新聞 令和元年11月23日号より

■わたしたちの使命 (茨城木材の社会的役割)

「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
一循環型地域環境の創造

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守る



ウッドBP関東

第二面に関連記事

関東で初のBP材製造拠点

国産材大径木活用に取り組む

ウッドBP関東(茨城県常陸大宮市、中村勝博社長)は11月中旬、常陸大宮市にBP材製造加工設備を設置し、年内に商業生産を開始する予定だ。関東圏で初のBP材製造拠点となる。初年度3000立方メートルの製造を目指す。

BP材は、国産材針葉樹A材需要、特に蓄積量が増大している太目材の有効活用に向け開発された複合構造材。汎用性の高い120、150ミリ角などのJAS機械等級区分構造用製材をエポキシ樹脂系2液型接着剤で接着、プレス機で圧縮、養生後、仕上げ加工して最終製品となる。束ねる・重ねる(BP)という方式で、汎用性の高い流通材構造材を原材料に、多様な大寸面長尺複合構造材となる。正角は最も汎用性のある寸法で、地場の製材事業所からの供給も容易だ。(※第二面記事参照)

現在、工芸社・ハヤタ(熊本県山鹿市、早田允英社長)が製造・加工して全国に出荷しており、ウッドBP関東は2番目の製造元となる。製造設備投資負担が小さいことも優位点だ。BP材は「木質複合軸材料スギBP材2段・3段・4段・5段重ね」で建築基準法第37条の国土交通省大臣認定を取得している。

ウッドBP関東では、正角の束ね機1基、重ね機3基及び周辺機器などを設置し、11月中の試験製造、年内の商業製造を目指す。工場用地は、県有地を20年間の定期借地権契約をした。敷地面積は6000坪と広く、将来のプレス機器増設、木材人工乾燥設備設置も視野に入れていく。

茨城県産材の活用を主眼に置き、原材料となる県産の杉正角(120~210ミリ角)を、県産材製材の事業者組織である茨城県産材推進協議会(銚田樹一会長=銚田製材所)各社から調達。ウッドBP関東の工場に隣接する八溝多賀木材乾燥協同組合(常陸大宮市、皆川正一理事長)で木材人工乾燥や、JAS機械等級区分構造用製材の格付けなどを行い、同工場でBP材を製造・加工する。ウッドBP関東はさきごろ、BP材によるTKS構法(鉄筋拘束接合構法)を用いて県内で認定こども園を共同施工。大梁に150ミリ角を5本重ねた杉150×750ミリをはじめとした長尺大断面構造材を使用した。新たに茨城県木材協同組合連合会チェーンソーVR研修センターにも県産材BP材を供給するが、12メートル×梁せい600ミリなどの部材が採用される。

同社では、「来年の早い時期に国交省大臣認定を取得し、本格的なBP材普及を開始する」と語る。

日刊木材新聞 令和元年11月12日号より

[市日予定]

〈 本 社 〉	〈 つくば 〉
12月13日(金) 記念市(納市)	12月5日(木) 記念市
12/28~1/5 年末年始休暇(12/27の営業は午前10時迄)	12日(木) 通常市
	19日(木) 記念市
	26日(木) 通常市

1/15(水) 初市